

共用品推進機構だより 2015年10月30日(27)

目次

(121) 共用品推進機構関連記事

▽「コンビニエンスストアの良かったこと調査／星川安之」

▽「ブログを更新しました！」

(122) 各種催しとお知らせ

▽「第10回視覚障害者向け総合イベント『サイトワールド2015』
開催のお知らせ」

▽「作る人と使う人の交流会『シーズ・ニーズマッチング交流会2015～』
開催のお知らせ」

(123) 製品関連記事

▽「車椅子スロープ、軽量化／住友ゴム工業」

(124) その他、各種関連記事

▽「アイフォーン『使い方教室』／日本盲導犬協会、ソフトバンク」

▽「車いす選手と二人三脚／八千代工業」

(125) 新刊紹介

▽『障害がある子どもの数の基礎学習 量の理解から繰り下がりの計算まで』

▽『15歳までに始めたい!発達障害の子のライフスキル・トレーニング』

▽『知的障害者の大学創造への道 ゆたか「カレッジ」グループの挑戦』

▽『ダンスチームラブジャンクス ダウン症のある子たちと共に』

▽『アスペルガーだからこそ私は私

発達障害の娘と定型発達の母の気づきの日々』

▽『すぐに役立つ！

発達障害の子がいる保育園での集団づくり・クラスづくりQ&A』

▽『絵でわかる発達障害のある子どもたちが楽しめる自立活動』

▽『特別支援教育における養護教諭の役割』

(121) 共用品推進機構関連記事

▼「コンビニエンスストアの良かったこと調査／星川安之」

共用品推進機構では、1993年より各障害別及び高齢者に関する不使さ調査を行っています。主に障害者団体を対象に、アンケート調査を行ってきました。しかし、「不便さ調査」は、マイナスだったところを、ゼロに戻す役割でした。また、これまでの調査は、個々の障害ごとに行っていたため、相反する意見は出てきませんでした。この2つ課題を解決するために、次のポイントで調査を行いました。

- 1 「不便さ調査」から、「良かったこと」調査へ
- 2 「一障害」から「複数の障害」へ、そして「高齢者」へ

2014年度のテーマは「コンビニエンスストア」としました。選んだ理由は、機構で1993年と2010年に行った「目の不自由な人たちの不便さ調査」にあります。

93年の調査では、コンビニは利用しづらいとの回答が多かったのですが、2010年の調査では、利用しやすいと回答した人数が増えていました。何故増えたのか、その理由に関して明らかになっていなかったためです。

今回「利用しやすい点」を明らかにすることによって、「良いこと」は積極的に意図的に伸ばすことにもつながると思われまます。

調査結果は、コンビニエンスストアで対応をしている方々に、利用者がどのようなことが良いと思っているかを知っていただく事を目的にまとめましたが、接客業務に従事する多くの方々にも参考になる回答が多く寄せられています。

(福祉介護テクノプラス 2015年6月号より抜粋)

▼「ブログを更新しました！」

- ・NHK「視点・論点」に3度目の出演！
- ・「平成27年度ADフォーラム」を開催
- ・第1、3回TC173/SC7/WG5 触知案内図国際会議写真集
共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

(122) 各種催しとお知らせ

▼「第10回視覚障害者向け総合イベント『サイトワールド2015』
開催のお知らせ」

サイトワールドは、最先端の技術・機器、および、日常用品等の展示会、そして、講演会、学会、フォーラム、体験会等が催される、世界でも例を見ない視覚障害者のための総合イベントです。来場者一人ひとりが主役です。

日時：平成27年11月1日（日）～3日（火）<文化の日>

午前10時～午後5時まで（最終日は4時まで）

場所：すみだ産業会館サンライズホール

（JR 総武線・地下鉄半蔵門線 錦糸町駅前 丸井錦糸町店 8・9階）

東京都墨田区江東橋 3-9-10 墨田区丸井共同開発ビル

入場：無料

問い合わせ

サイトワールド実行委員会 事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-18-2

社会福祉法人 日本盲人福祉委員会 内

電話：03-5291-7885 FAX：03-5291-7886

E-Mail：sightworld@mbr.nifty.com

URL：http://www.sight-world.com/

▼「作る人と使う人の交流会『シーズ・ニーズマッチング交流会2015～』
開催のお知らせ」

障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、シーズ（作る人）・ニーズ（使う人）のマッチング交流会を開催いたします。交流会では、開発や改良を行う機器の展示を行うとともに、障害当事者と企業・研究者、政府系の研究開発支援機関等が一堂に会し、体験や交流を通じて、良質な支援機器の開発、さらにはこの分野への新規参入の促進を図ります。

(大阪会場)

日時:平成 27 年 11 月 28 日 (土) 10:00~16:00 (入場無料)

場所:大阪南港 ATC ホール A ホール

※大阪市住之江区南港北 2-1-10 (<http://atchall.com/access>)

(東京会場)

日時:平成 28 年 2 月 12 日 (金) 10:00~16:00 (入場無料)

場所:TOC 有明コンベンションホール 4 階 W1~5

※東京都江東区有明 3-5-7 (<http://www.toc-ariake.jp/access.html>)

問い合わせ

公益財団法人テクノエイド協会企画部担当者: 谷田・渡辺・五島

東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 4 階

電話: 03-3266-6883 FAX: 03-3266-6885

URL: <http://www.techno-aids.or.jp/needsmatch/>

(1 2 3) 製品関連記事

▼「車椅子スロープ、軽量化／住友ゴム工業」

軽さを追求した車椅子用可搬形スロープ「ダンスロープエアー」。特殊カーボン織物を使用し、中空構造にすることで業界最軽量クラスを実現。間口の狭い場所でも利用でき、落下防止エッジ付きで安全性にも配慮。耐荷重は 300 キログラムあり、電動車椅子の使用も可能。商品は長さ 65~200 センチの間で 6 種類。幅は約 70 センチで共通。重量は 3.5~8 キログラム。

(日経MJ 10 月 28 日 16 面より抜粋)

(1 2 4) その他、各種関連記事

▼「 아이폰 『使い方教室』／日本盲導犬協会、ソフトバンク」

米国アップル社のスマートフォン「アイフォン」の操作方法を初めての視覚障害者に紹介する。「使い方教室」を日本盲導犬協会と携帯電話会社手

のソフトバンクが企画し、東京都中央区のアップルストア銀座で4日に開いた。視覚障害者が抱える不自由の「移動」と「情報入手」で支援する両者が協力し、新しい体験の機会を提供しようという狙い。盲導犬利用者ら20人近い視覚障害者を含む約70人が参加した。

ソフトバンクが6月から基本的な操作方法を支援者と一緒に学習・練習できるアプリケーションとして提供している「視覚障がい者向け使い方教室フォーアيفون」の企画担当者が説明役を務め、実際の練習の様子を実演した。参加者は音声によるサポート機能「ボイスオーバー」を活用しながら画面を指で操作する練習を重ねた。

(点字毎日活字版 10月22日2面より抜粋)

▼「車いす選手と二人三脚／八千代工業」

「2020年の東京パラリンピックで車椅子マラソンの表彰台を独占したい」。14年に競技用車いすの製造・販売を始めたホンダ系の自動車部品メーカー、八千代工業の目標だ。担うのは自動車部品の技術者たち。炭素繊維を使い、選手の体形にあわせて手作りし、乗り手の力を最大限引き出す戦略だ。選手との二人三脚で、14年の大会で早くも入賞をものにした。

(日経産業新聞 10月28日24面より抜粋)

(125) 新刊紹介

▼『障害がある子どもの数の基礎学習 量の理解から繰り下がり計算まで』

障害がある子どもも、ない子どもも、数がわかれば算数が好きになる！「数の基礎概念」、特に数える学習、合成・分解、具体物の数字への移行の学習について、考え方や系統的な指導法を述べる。

著：宮城武久（みやぎ・たけひさ）

発行：学研教育出版

本体価格：2600円（税別）

ISBN：978-4-05-406313-6

▼『15歳までに始めたい!発達障害の子のライフスキル・トレーニング』

できるところからひとつずつ、時間をかけてとりくもう！身だしなみ、健康管理、金銭管理、対人関係など、発達障害の子が15歳までに身につけはじめたい生活面のスキル「ライフスキル」を、10種類に分けて解説する。

監修：梅永雄二（うめなが・ゆうじ）

発行：講談社

本体価格：1300円（税別）

ISBN：978-4-06-259698-5

▼『知的障害者の大学創造への道 ゆたか「カレッジ」グループの挑戦』

知的障害者の特別支援学校高等部卒業後の四年制の学びの場である「カレッジ」。そこで成長する学生たちや支援教育の内容を紹介し、障害者が大学で学ぶ必要性を明らかにする。アメリカの知的障害者の大学受け入れと実情も掲載。

著：長谷川正人（はせがわ・まさと）

編：田中良三（たなか・りょうぞう）

発行：クリエイツかもがわ

本体価格：2000円（税別）

▼『ダンスチームラブジャンクス ダウン症のある子たちと共に』

カリスマインストラクターにまで上り詰めながら今までの経歴をすべて捨て、ダウン症のある子ども達と一緒に生きるため、ダンスチーム「ラブジャンクス」を立ち上げた著者。チームの魅力と、著者のこれまでの軌跡を描く。

著：牧野アンナ（まきの・あんな）

発行：角川春樹事務所

本体価格：1500円（税別）

ISBN：978-4-7584-1273-5

▼『アスペルガーだからこそ私は私

発達障害の娘と定型発達の母の気づきの日々』

他者との関わりで気づいた障害特性、起こしやすいトラブル、苦手を補う工夫…。アスペルガー症候群の娘とその母が、具体的なエピソードをそれぞれの視点で綴る。ブログ『他者と私と自閉症スペクトラム障害』を修正し書籍化。

著：白崎やよい（しらさき・やよい） 白崎花代（しらさき・はなよ）

発行：生活書院

本体価格：1500 円（税別）

ISBN：978-4-86500-044-3

▼『すぐに役立つ！

発達障害の子がいる保育園での集団づくり・クラスづくり Q&A』

発達障害の子がいるクラスづくりにおいて、さまざまな場面における具体的な手立てを、Q&A形式で解説する。「こうすればできる！発達障害の子がいる保育園での集団づくり・クラスづくり」の続編。

著：福岡寿（ふくおか・ひさし）

発行：エンパワメント研究所

本体価格：1000 円（税別）

ISBN：978-4-907576-39-4

▼『絵でわかる発達障害のある子どもたちが楽しめる自立活動』

発達障害等のある児童生徒の課題に応じて、多くの学校にある教材を使いながら楽しく取り組める自立活動の指導実践例をイラストとともに紹介。予想されるつまずきと支援のヒント、ステップアップの方法も掲載。

著：篠原弥生（しのはら・やよい）

発行：東洋館出版社

本体価格：2500 円（税別）

ISBN：978-4-491-03156-9

▼『特別支援教育における養護教諭の役割』

特別支援教育の分野で重要な役割を担う養護教諭。学校運営、校内委員会、特別支援教育コーディネーターとの連携、保健室の活用など養護教諭の多岐にわたる職務を解説する。

編：全国特別支援教育推進連盟 全国養護教諭連絡協議会

発行：東洋館出版社

本体価格：2000 円（税別）

ISBN：978-4-491-03154-5

(編集後記)

- ・高齢者の人材派遣会社である「株式会社高齢社」の創業者 上田研二さんに、「片手で装着できるかっこいいネクタイ、なかなかないんだよなあ」と言われたのが4年前。

上田さんの「片手で使える・・・」は、2012年、国際福祉機器展の主催者特別企画コーナーで「片手で使えるモノ展」という名称で行われ、多くの人の関心をよんだ。

- ・けれど、「片手で装着できるかっこいいネクタイ・・・」への返事はできな
いでいたことがひっかかっていた。

先日、複数の百貨店をめぐり「ネクタイ売場」を見てまわった。

500～1000種類ほどの並んだネクタイ売り場では、10数種類～50種類のデザインのもの、片手で装着できるものであると表示があった。

ただこの中に上田さんが「かっこいい！」と思うものがあるかな？と思い店員さんに、他の柄はないかをたずねた。

- ・すると、「このネクタイ売場にあるモノ全て、3週間ほどお時間をいただくと、片手で装着できる仕様にするのが可能です」との答えが返ってきた。その他の百貨店でも同じ答えが返ってきた。
- ・上田さんが「片手で装着できるかっこいいネクタイがない・・・」と呟かれてから3年、上田さんの希望は叶えられる仕組みになっていた。

(星川安之)

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>